

比和町立自然科学博物館所蔵の台湾産脈翅目及び広翅目標本

山内 健生

A list of Taiwanese Neuroptera and Megaloptera collection  
preserved in Hiwa Museum for Natural History

Takeo YAMAUCHI

比和科学博物館研究報告 第42号 別刷 (2003年3月)

Reprinted from Miscellaneous Reports of the Hiwa  
Museum for Natural History no. 42 (March, 2003)

# 比和町立自然科学博物館所蔵の台湾産脈翅目及び広翅目標本

山内 健生<sup>1)</sup>

A list of Taiwanese Neuroptera and Megaloptera collection  
preserved in Hiwa Museum for Natural History

Takeo YAMAUCHI<sup>1)</sup>

**Abstract** Specimens of the Taiwanese Neuroptera and Megaloptera collected by Dr. S. Nakamura, K. Kojima, and Mr. K. Rou are reported on the basis of the collection preserved in Hiwa Museum for Natural History, Japan. At least 10 species (40 specimens) belonging to 6 families are listed and some of them are figured.

**Key words** : Megaloptera, Neuroptera, Taiwan, Hiwa Museum for Natural History, list.

## はじめに

比和町立自然科学博物館所蔵の台湾産脈翅目及び広翅目標本を調査し、標本目録を作成したので報告する。比和町立自然科学博物館には多数の台湾産昆虫標本が所蔵されており、これらは博物館研究報告等に順次公表されてきた。今回は、これまで公表されたことの無かった台湾産脈翅目及び広翅目標本を取り扱った。

近年、台湾産脈翅目のチェックリスト (Stange & Wang, 1997) や、台湾産脈翅目、広翅目、及び駱駝虫目の原色図鑑 (Stange・王, 1998) が発行され、比較的容易に台湾産種の概要を知ることが可能となった。しかし、台湾産脈翅類の研究は遅れており、普通種であっても分類学的再検討を要するものが少なくない。また、分布に関しても調査不足な種が多い。

そこで今回、比和町立自然科学博物館所蔵の台湾産脈翅類標本が研究資料として活用されるべく、脈翅目及び広翅目の標本目録を作成した (博物館所蔵標本に台湾産駱駝虫目は無かった)。本コレクションは、中村慎吾博士、小島圭三博士、そして羅錦吉氏が採集された標本から構成されており、調査の結果、未同定種も含めて脈翅目 5 科 9 種 (39 個体) 及び広翅目 1 科 1 種 (1 個体) を確認した。中村慎吾博士及び小島圭三博士の採集標本は、ラベルに記述された採集地が現代中国語のローマ字表記となっているため、括弧内に対応する漢字表記 (三宅ほか, 1991) を示

1) ホシザキ野生生物研究所, 691-0076 鳥根県平田市園町沖ノ島1659-5 (Hoshizaki Institute for Wildlife Protection, Okinoshima 1659-5, Sono, Hirata, Shimane Prefecture, JAPAN 691-0076)

した。また、羅錦吉氏採集標本の採集地「獅仔頭」とは南投縣獅仔頭であるので（中村・竹井、1991）、括弧内に南投縣を補足した。

## 標 本 目 録

### Order Megaloptera 広翅目

#### Family Corydalidae ヘビトンボ科

1. *Neochauliodes sinensis meridionalis* van der Weele, 1909 モンヘビトンボ (図版 I, fig. 1)

忠信 (南投景), 1♂, 1.VI.1976, S. Nakamura leg.

本種は日本においても、対馬、奄美大島、石垣島、そして西表島に分布し、分布上大変興味深い種である (林, 1989a; 林, 1989b; 林, 1990)。なお、本種の亜種は、いずれも少数の標本に基づいて記載されたものであり、現時点で亜種の同定はあまり意味がないという指摘もある (林, 1989b)。

### Order Neuroptera 脈翅目

#### Family Hemerobiidae ヒメカゲロウ科

2. *Neuronema navasi* Kimmins, 1943 (図版 I, fig. 2)

Alishan (嘉義縣阿里山), 1♂., 21.VI.1971, K. Kojima leg.

Kimmins (1943) に図示されている雄交尾器に基づいて本種と同定した。*Neuronema* 属は、台湾から本種のみが記録されている。

#### Family Chrysopidae クサカゲロウ科

3. *Ankylopteryx (Ankylopteryx) octopunctata* (Fabricius, 1793)

ヒロバクサカゲロウ (図版 I, fig. 3)

Liugui (高雄縣六龜), 1ex., 8.VI.1972, K. Kojima leg.

本種は広く東南アジアに分布し、日本においても、沖縄本島、石垣島、そして西表島から記録されている (東, 2002; Tsukaguchi, 1995)。

#### Family Mantispidae カマキリモドキ科

4. *Necyla* sp. (図版 I, fig. 4)

Ronghua (桃園縣榮華), 3exs., 8.IV.1973, S. Nakamura leg.

Riyuetan (南投縣日月潭), 10exs., 26.V.1972, K. Kojima leg.

Liugui (高雄縣六龜), 1ex., 7.VI.1972, K. Kojima leg.

Lushan (南投縣廬山), 2exs., 23.V.1973, K. Kojima leg.

*Necyla* 属は台湾から 5 種が記録されているが、交尾器の調査を伴う分類学的再検討が必要と考えられている (Stange・王, 1998)。なお、*Necyla* 属は属自体の識別形質にも問題があり (New,

1998), 台湾産の5種も以前は *Mantispa* 属として記録されていた(桑山, 1925). 従って, *Necyla* 属の再検討を含め, 現在, 5種とされている台湾産 *Necyla* 属が検討されなければ, 比和町立自然科学博物館所蔵の標本の種名を特定することはできない.

#### Family Ascalaphidae ツノトンボ科

##### 5. *Protidricerus* sp. (図版 I, fig. 5)

(南投縣) 獅仔頭, 2♀, 24.V.1986, 羅錦吉 leg.

台湾産 *Protidricerus* 属の種名は決定されていない (Stange & Wang, 1997; Stange · 王, 1998).

##### 6. *Acheron trux* (Walker, 1853) ハラナガツノトンボ (図版 I, fig. 6; 図版 II, fig. 7)

(南投縣) 獅仔頭, 1♂, 24.V.1986, 羅錦吉 leg.

Gui shan, Wulai (台北縣烏来), 1♂, 28.VI.1971, S. Nakamura leg.

Wulai (台北縣烏来), 1♂, 27.VI.1972, K. Kojima leg.

Wulai (台北縣烏来), 1♀, 16.VI.1972, S. Nakamura leg.

Guanziling (台南縣関子嶺), 1♂, 3.VI.1972, K. Kojima leg.

Yangmingshan (台北市陽明山), 1♂, 17.VI.1971, K. Kojima leg.

Taibei (台北市台北), 1♀, 20.VIII.1972, S. Nakamura leg.

Guandaoxi (南投縣関刀溪), 1♀, 31.V.1973, K. Kojima leg.

忠信 (南投景), 1♀, 26.V.1976, S. Nakamura leg.

本種は台湾産ツノトンボ科の最普通種で (Stange · 王, 1998), 「ハラナガツノトンボ」という和名が与えられている (岡本, 1909).

##### 7. *Suphalasca* sp. (図版 II, fig. 8)

Lianhuachi (南投縣蓮華池), 2♂, 27.V.1972, K. Kojima leg.

*Suphalasca* 属は台湾から *Suphalasca umbrosa* Esben-Petersen, 1913 と *Suphalasca formosana* Okamoto, 1910 の2種が記録されている (Stange & Wang, 1997). しかし, 本属における種の同定は困難であり, Stange · 王 (1998) で図示されている標本の種名も暫定的な同定結果に基づくものである. そこで, 本報告でも種名を特定しなかった.

#### Family Myrmeleontidae ウスバカゲロウ科

##### 8. *Distoleon* sp. (図版 II, fig. 9)

(南投縣) 獅仔頭, 1♀, 24.V.1986, 羅錦吉 leg.

この個体の腹部には幼虫が2個体付着していた. (図版 II, fig. 10)

Guanziling (台南縣関子嶺), 1♀, 4.VI.1972, K. Kojima leg.

*Distoleon* 属は台湾から少なくとも2種が記録されているが, その他に未記載種が知られてい

る (Miller et al., 1999). また, 比和町立自然科学博物館所蔵の標本は2個体とも雌であり同定に不安があったため, 種名は特定しなかった.

9. *Paraglenurus* sp. (図版II, fig. 11)

(南投縣) 獅子頭, 1♀, 24.V.1986, 羅錦吉 leg.

*Paraglenurus* 属は台湾から少なくとも3種が記録されているが, その他に未記載種が知られている (Miller et al., 1999). 比和町立自然科学博物館所蔵の標本は雌であり同定に不安があったため, 種名は特定しなかった.

10. *Baliga* sp. (図版II, fig. 12)

Yangmingshan (台北市陽明山), 1♂, 17.VI.1971, K. Kojima leg.

Yangmingshan (台北市陽明山), 1♂1♀, 23.VI.1971, S. Nakamura leg.

Wulai (台北縣烏来), 1♂, 14.VI.1971, K. Kojima leg.

Liugui (高雄縣六龜), 1♀, 18.VI.1973, K. Kojima leg.

台湾産 *Baliga* 属の分類にはまだ問題があるのだが, 十分な検討は行われていない (Miller et al., 1999).

謝 辞

貴重な標本を調査する機会を与えられ, 本報をまとめるに際して多数の便宜をはかられた庄原市の中村慎吾博士に厚くお礼申し上げます.

引用文献

- 東 清二 (監) (2002) 増補改訂琉球列島産昆虫目録. 596pp. 沖縄生物学会. 西原.
- 林 文男 (1989a) 石垣・西表島産モンヘビトンボの飼育記録. 月刊むし, (222):18-19.
- 林 文男 (1989b) 台湾産モンヘビトンボの飼育記録. 昆虫と自然, 24(9):28-31.
- 林 文男 (1990) 奄美大島のモンヘビトンボについて. 月刊むし, (228):14-15.
- Kimmis, D. E. (1943) New species of the genus *Neuronema* Mcl. (Neuroptera; Hemerobiidae).  
Annals and Magazine of Natural History, 11(10):40-53.
- 桑山 覚 (1925) 本邦産カマキリモドキ科に関する知見. 動物学雑誌, 37: 467-478.
- 三宅義一・中村慎吾・小島圭三 (1991) 比和町立科学博物館所蔵の台湾産コガネムシ類, 付2新種の記載.  
比和科学博物館研究報告, (29):1-41.
- New, T. R. (1998) Preliminary survey of the Mantispidae of south east Asia. Acta Zoologica Fennica, (209):175-181.
- 岡本半次郎 (1909) 本邦産長角蜻蛉科 (Ascalaphidae) に就て. 動物学雑誌, 21: 499-508, pl. 11.
- Stange, L. A. & Wang H.-Y. (1997) Checklist of the Neuroptera of Taiwan. Journal of the National Taiwan Museum, (50):47-56.

Stange, L. A. · 王效岳 (1998) 認識台灣的昆蟲18 脈翅目 · 廣翅目 · 蛇蛉目. 278pp. 台北.

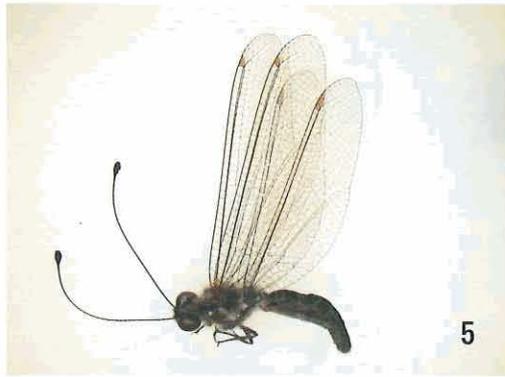
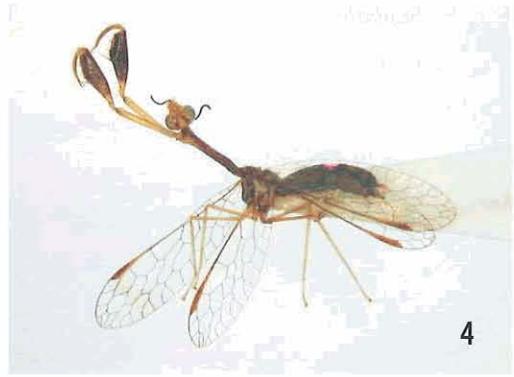
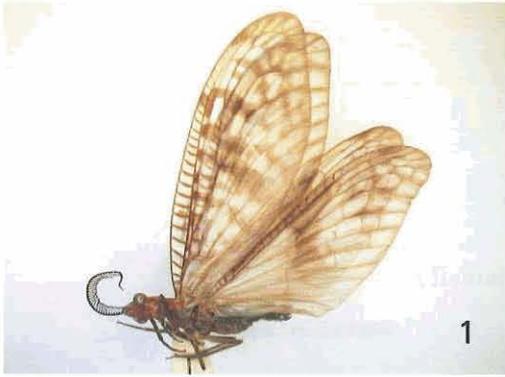
Tsukaguchi, S. (1995) Chrysopidae of Japan (Insecta, Neuroptera). 233pp. Osaka.

Miller, R. B, L. A. Stange & Wang H.-Y. (1999) New species of antlions from Taiwan (Neuroptera: Myrmeleontidae). Journal of the National Taiwan Museum, (52):47-78.

中村慎吾 · 竹井洋右 (1991) 比和町立科学博物館所藏の羅錦吉氏採集台灣産トンボ類-訂正. 比和科学博物館研究報告, (29):41-42.

图版 I (Plate I)

- Fig. 1. *Neochauliodes sinensis meridionalis* van der Weele, 1909 ♂  
Fig. 2. *Neuronema navasi* Kimmins, 1943  
Fig. 3. *Ankylopteryx (Ankylopteryx) octopunctata* (Fabricius, 1793)  
Fig. 4. *Necyla* sp.  
Fig. 5. *Protidricerus* sp. ♀  
Fig. 6. *Acheron trux* (Walker, 1853) ♂



图版II (Plate II)

Fig. 7. *Acheron trux* (Walker, 1853) ♀

Fig. 8. *Suphalasca* sp. ♂

Fig. 9. *Distoleon* sp. ♀

Fig. 10. *Distoleon* sp. larva

Fig. 11. *Paraglenurus* sp. ♀

Fig. 12. *Baliga* sp. ♀

